

鹿児島県  
たるみず  
垂水市

前田さんに学ぶ



前田 康晴 (35歳)

鹿児島県 垂水市税務課滞納整理室  
主任主事

《主な職歴》

平成19年 4月 商工観光課  
(鹿児島県垂水市役所入庁)  
保健福祉課介護予防係  
平成21年 4月 税務課管理収納係  
平成24年 4月 税務課滞納整理室(現在に至る)  
平成26年 4月



市庁舎

保険料(税)  
収納率向上対策  
シリーズ

NPO LG Net

堀博晴の

滞納整理塾

第22回

「集金吏員」から「徴税吏員」への転換

1 鹿児島県垂水市はどんなところ  
本市は、大隅半島の北西部、鹿児島湾に面するほぼ中央に位置し、県都鹿児島市と大隅半島を結ぶ海上陸上の要所です。基幹産業であるブリ・カンパチの養殖漁業が盛んに行われています。気候は温暖で、びわ・柑橘類などの果実やキヌサヤエンドウ・インゲンなどの蔬菜類の栽培も盛んです。また、高隈山系を源に地底から湧き出る豊富な水は、全国的にも有名な「森伊蔵」・地元根強い人気のある「八千代伝」といった焼酎を産み出し、豊富な天然ミネラルをバランスよく含む健康飲料水としても親しまれています。

今まで、私の勤務する八丈町の徴収改革について3回にわたって書かせていただきましたが、自分がかがでたでしょうか。自分のところは自治体が大きく、人口の少ない八丈町とは同じようにできないなどと思っただけの方もおられると思いますが、徴収事務は自治体の大小にかかわらず法律に基づいて行うことが基本だと考えます。さて、今回からは私たちの仲間の自治体の様子を書いてもらい、皆さんの参考にしていただきたいと思います。一回目は鹿児島県国保連のアドバイザー事業でお伺いした垂水市の前田さんです。



2 本市のこれまでの徴収スタイル(徴収四悪の実践)  
①訪問徴収をする②延滞金をとらない③時効を出す④小額分納を安易に認める、というものでした。いわゆる、徴収四悪と言われていることを忠実に実践していました。

3 徴収確保対策団体からの脱却に向けて  
本市は、10年ほど前から徴収確保対策団体なるものに県から指定されており、徴収率を向上させるよう指導されているものの、結果が出ていない状況でした。そこで、徴収確保対策団体から脱却するため、平成25年度に鹿児島県国保連会が主催している事業の1つである「国保税徴収率向上アドバイザー派遣支援事業」に救いの手を求めました。

4 鹿児島県国保連会が与えてくれた出会い  
平成25年7月31日、ローカルガバメントネットワーク(LGNet)理事長の堀博晴氏、長崎県平戸市の職員でLGNet理事の立木尚徳氏のお二人と出会いました。「みなさん、法律通り仕事していますか？」

●国保税徴収率

	H20	H21	H22	H23	H24	H25
合計	72.71	75.46	74.90	74.06	72.93	76.10
垂水市	72.71	75.46	74.90	74.06	72.93	76.10
市町村平均	67.83	67.92	67.24	67.77	67.79	68.46

現年度分	H20	H21	H22	H23	H24	H25
垂水市	93.06	92.87	93.53	93.34	93.27	93.56
市町村平均	93.06	89.55	90.10	90.34	90.43	90.85

滞納繰越分	H20	H21	H22	H23	H24	H25
垂水市	12.50	12.09	10.38	11.61	11.97	22.81
市町村平均	11.43	12.45	12.43	13.15	12.86	13.44

	H20	H21	H22	H23	H24	H25
延滞金	87,100	148,781	1,600	96,500	47,300	3,407,535

●滞納処分の状況

	H20	H21	H22	H23	H24	H25
交付要求	0	0	8	10	2	15
債権	89	71	28	85	66	281
差押	0	0	54	15	0	76
不動産	0	0	0	0	1	9
自動車等	0	0	1	0	0	2
計	89	71	91	110	69	383

していないでしょうか?」催告書には滞納処分をしますと書いてありますよね?だけどもちゃんとやっていないでしょ?公務員は嘘をついたらいけませんよ」堀博晴氏の話を押聴し、分納管理や電話催告など、自分なりにちゃんと仕事をしていたつもりだったことが徴税吏員のするべき仕事ではなかったことをまざまざと見せつけられました。また、立木尚徳氏から長崎県平戸市の取組を紹介していただき、搜索を含めた滞納処分を組織で積極的に行っていること・延滞金をきっちり徴収し実績を出していることに非常に衝撃を受けたことを鮮明に覚えています。

国保制度を崩壊させないために!!

## 5 真似できることをやってみよう

はじめにやろうと思ったことは、窓口にポスターを掲示すること、タイヤロックの模型を設置することでした。

窓口に座った滞納者の目線と同じ高さで、滞納者の目に入るように「滞納は許しません」という内容のポスターを掲示しました。また、「滞納したらあなたの愛車はこうなりますよ」と言わんばかりの、タイヤにタイヤロックを装着したものを設置しました。

## 6 延滞金を取り始めよう

平成25年8月半ばごろに、滞納者の親族が国税の滞納額を確認しに来庁しました。私は延滞金込みの滞納額を伝えました。その翌日、昨日来庁した親族とともに滞納者の母親が「息子にちゃんと保険証を交付してもらって病院に行かせたい」とのことで、約50万円を第三者納付して帰りました。延滞金を11万円ほど徴収したため、まわりの職員に驚かれ、「鬼だ！」などと揶揄されました。しかし、これ以降係員全員に延滞金を徴収しようとする意識が芽生え、平成25年度は3,407,535円の歳入がありました。

## 7 差押えをしてみよう

徴収2年目の私は、これまで滞納処分



桜島 噴煙上がる

よる差押えをしたことがありませんでした。先輩職員に差押

調書の作成方法などを一から教えてもらい、平成25年10月上旬に初めて給料を差し押さえました。

滞納者からいつ連絡がくるのだろうかというドキドキしていましたが、滞納者から連絡が来ることはなく、第三債務者である勤務先から連絡があり、「こういうものが来たのは初めてだ」とのことです。初めての者同士で連絡を取り合いながら取り立てたことを思い出します。



タイヤロック 実施中

この事案は、差押可能額が滞納額を大きく上回っていましたので、1回の取立てで平成25年10月下旬には完結しました。

## 8 検索をしてみよう…だけど、検索するためのノウハウがない

堀氏に「検索しましょうよ！」と提案され、とりあえず12月下旬に検索日を決定しましたが、私を含め係員に検索経験者がほとんどいない。本市単独での検索経験がない。ノウハウもないという状態でした。

立木氏に「平戸市で研修受け入れてもいいですよ」というありがたい言葉をいただいていたことから、平成25年11月中旬に長崎県平戸市の取組を先進地視察しました。

実際に滞納処分に係る検索に関わり、滞納者との折衝の中でFP（ファイナンシャルプランナー）につなぐなど、徴税吏員が生活立て直しのきっかけづくりに寄与していることが確認できました。また、滞納者との折衝の仕方、事の重大さを認識させる。今まで納付を怠ってきたことへの猛省を促

す）や捜査員の視点(どのような書類に目をつけるか・どのような財産を差し押さえるか)など大変参考になりました。

## 9 実際に検索を経験して

検索実施にあたり、堀氏、立木氏に加え、長崎県松浦市の田中幸義氏と福岡県宗像市の中脇貴裕氏を迎え、様々な助言やご協力をいただきました。また、鹿児島県国保連合会の皆様にもご協力をいただきました。この場を借りてお礼申し上げます。

平成25年12月20日、搜索当日を迎えました。1件目から高額滞納案件(最上位)。滞納額の約6割を国保税が占めているという状況でした。わたしを含め、歴任した職員が随時の小額納付を受け入れていた件です。搜索に入って、本人を含め、家族全員が初めて事の重大性を知ることとなったと思います。

不動産差押え、売却金差押え、タイヤロック、過払金請求に係る消費者金融への取引履歴の照会、反面調査の方法など、1日でも多くのことを経験し、勉強しました。本市が第一歩を踏み出した1日だったと思います。

この事案は、過払金が300万円程度入ってくる予定であります。今の仕事(運送業)をしている限り、根本的に滞納を解消するには至らないと思います。今後、本人には今の仕事に見切りをつけさせ、併せて不動産公売を視野に入れ、税金の重みを本人に意識づけるしか方法はないと思っています。



納税課窓口

## 10 法に基づき粛々と

本市はこれまでの徴収スタイルを見直し、「集金吏員」から「徴税吏員」への転換を図ったことで、徴収率を上昇させ、延滞金を徴収することができました。今後、滞納処分による搜索を日常化させ、滞納処分による差押え・執行停止をきちんと行っていきたいと考えています。

「滞納は許さない」「税の公平性を守る」といった気持ちで、これからも法に基づき粛々と滞納処分を行い、係員一丸となって徴収業務に従事していきたいと思っています。

それまで差押えもやっていなかった垂水市でしたが、今や搜索まで行い成果を上げています。これは前田さんの頑張りの功もありますが、アドバイザー事業をきっかけに組織として危機感を持って取り組んできた結果だと思えます。鹿児島県では、垂水市のほか徳之島3町もタイヤロックを一齐にやって成果を上げています。ぜひ皆さんも参考にしてみてください。では。



## 堀 博晴 ほりひろはる

NPO LG Net理事長  
厚生労働省国民健康保険料(税)収納率向上アドバイザー  
昭和42年江戸川区役所に入部。東京都総務局小笠原支庁、同和对策部、災害対策部、主税局足立都税事務所整理第二課長、新宿都税事務所整理第二課長、練馬都税事務所納税課長、課税部軽油特別調査室副参事、徴収部機動整理課長、徴収指導室長を歴任。機動整理課長の時、全国で初めてのインターネット公売を実施し成果を上げる。「ネット公売を全国に広げたい」と、自らヤフーのスタッフ募集に応募し、官公庁担当に。インターネット公売の説明に全国の自治体を飛び回る。平成23年より、NPO LG Netを設立し、理事長に就任。平成25年3月より八丈町税務課徴収係長として現場でも活躍中。著書には、『インターネット公売のすべて(ぎょうせい)』、『自治体増収大作戦-インターネットが変えた-』(ぎょうせい)がある。